



福を招く「ふすま絵」が特別公開

京都の商家「三井家」邸の敷地内にあった「三井家御殿」のふすま絵や杉戸絵を展示(食文化館・1月9日)

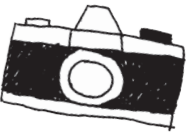
年越しに向けお釈迦様をきれいに

国分文化財愛護少年団が恒例の「すす払い」で釈迦如来坐像や堂内を清掃(国分寺・12月27日)



区内安全を願う六日講

区民らが稲わらで編んで竜に見立てた約12疋の綱を集落の高所に掛ける(法海・1月6日)



小浜市・福井県建築士会若狭支部 災害時における家屋被害認定調査等に関する 協定締結式



大規模災害時に市の業務を応援

県建築士会若狭支部が家屋被害状況の調査・判定などの業務を応援する協定を市と締結(市庁舎・12月16日)



柱をたたいて福を呼び込む

正月の伝統行事「戸祝い」で地元の子もたちが「バイ」と呼ばれる棒で各家の柱をたたく(新保・1月9日)



大規模災害時に宿泊施設を提供

県旅館ホテル生活衛生同業組合小浜支部と市が要配慮者の避難にホテルなどを活用する協定を締結(市庁舎・1月7日)



「働く喜び」現場で感じて

嶺南西特別支援学校の生徒たちが作業学習で制作した製品の販売会を実施(12月21日・若狭東高校)



海上安全と豊漁願う伝統神事

犬熊区で「舟祝い」が営まれ区民らが神社を参拝し港で餅まきなどを実施(犬熊漁港・1月1日)



新年最初の競りが幕を開ける

県漁連小浜支所で行われた初競りでですらりと並んだ魚が競り落とされる(川崎三丁目・1月5日)

ふくいサーモン5季目の養殖開始

市トラウトサーモン養殖振興協業体が稚魚3,000尾を輸送車両から海上のいけすに移す(宇久漁港・12月21日)



高校生がサバ缶の包装をデザイン

市内企業など2社が協力して開発したサバ缶の包装デザインの原案を若狭高校生が担当(川崎一丁目・12月21日)



消防出初式で活動への決意新たに

若狭消防組合消防本部・若狭消防署・小浜消防団の職団員が観閲式に臨む(香取・1月5日)

